

第46回少年の主張全国大会 実施報告（速報版）

1. 主 旨： 少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子供たちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切である。

子供たちにとって、これらの契機となることを願い実施した。

2. 日 時：令和6年11月24日（日）13：00～16：00

3. 参加者：257名

4. インターネット視聴者数：1502回（速報値：11/25 11時時点）

5. 皇室ご臨席：おとりやめ

6. 審査結果：

【内閣総理大臣賞】

宮城県 栗原市立栗原南中学校 ケイバージーバ テーマ：一隅を照らす

【文部科学大臣賞】

千葉県 長生村立長生中学校 松原 蒼天 テーマ：大切な家族

【国立青少年教育振興機構理事長賞】

熊本県 熊本市立鹿南中学校 友枝 紗寧 テーマ：ついでにしているだけ

【審査委員会委員長賞】

山形県 白鷹町立白鷹中学校 井上 愛奈 テーマ：障害を乗り越えて
愛知県 西尾市立鶴城中学校 村木 新 テーマ：「じゃない方」になって
気づいたこと

7. 報道発表

なし